

受付番号

R4-016

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	下垂体細胞へ分化させ、動物移植による免疫反応を調べる (HLA ノックアウトヒト iPS 細胞より誘導した下垂体細胞の野生型マウスへの移植検討)
研究期間	2023 年 4 月 21 日 ~ 2027 年 3 月 31 日まで
研究機関名	名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学
研究責任者氏名・職名	須賀英隆 准教授

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

HLA ノックアウトヒト iPS 細胞を用いて下垂体細胞へ分化誘導し、下垂体機能不全状態にした野生型マウスへの移植を行い、その有効性と安全性とを検討します。下垂体分化法は既に開発済みのものを使います。これまでに野生型ヒト ES/iPS 細胞から下垂体を誘導、免疫不全の SCID マウスへ皮下移植し、機能することを証明してきました。HLA ノックアウト細胞で主に免疫応答の違いを検討し、将来の臨床使用の可能性を探ります。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

ありません。

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研

究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関験が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学
担当者	須賀英隆
住所	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65
電話	052-744-2142
Mail	sugahide@med.nagoya-u.ac.jp